

温泉資源を活用した田原市観光プロモーション業務公募型プロポーザル

質疑回答

1	旅館等への配湯について（仕様書P 1）
質疑内容	【2 事業目的】 「サーフィン、サイクリング、農業、漁業、歴史、自然等の地域資源」と記載があるが、優先順位をつけるならこの順番か。
回答	どの地域資源についても、本市における重要な要素であり、優先順位はありません。

2	旅館等への配湯について（仕様書P 1）
質疑内容	【2 事業目的】 「配湯開始時（令和4年4月予定）」とあるが、この時期には周囲の旅館等に配湯され、一般客が温泉へ入浴できるようになるということか。
回答	ご認識のとおりです。 その予定で事業を推進しています。

3	業務の内容について（仕様書P 1）
質疑内容	【4 業務の内容（2）キービジュアル作成及び販促ツール制作業務】 販促ツールの例としてポスター・チラシ等の紙媒体やWEBサイト、SNS等の電子媒体とあるが、WEBサイトのサーバーとドメインは既存使用の物を使用できるか。
回答	「ポスター・チラシ等の紙媒体やWEBサイト、SNS等の電子媒体その他」は、作成したキービジュアルを今後、市等が利用する媒体の例であり、販促ツールの例ではありません。 販促ツールは電子媒体を想定していませんが、受託者の提案に基づき協議の上、決定します。サーバーとドメインは販促ツール制作では使用しません。

4	業務の内容について（仕様書 P 1）
質疑内容	【4 業務の内容（4）SNS等を活用した魅力発信業務】 SNS運用について、田原市等で選任の担当者はいるか。また、「最低2種類以上のSNSを活用」とあるが、田原市公式 Instagram を1つとして数えてよいか。このアカウントは Facebook アカウントを使用して登録しているか。
回答	SNS等を活用した魅力発信業務について、運用は受託者が行うものとしています。また、「最低2種類以上のSNSを活用」については、本市が所有する既存アカウントを含みませんが、必要により連携を行うことは考えています。

5	業務の内容について（仕様書 P 1）
質疑内容	【4 業務の内容】 キービジュアルなどの作成にあたり、田原市民の皆さんにご出演いただくことは可能か。
回答	出演者から承諾を得ていただければ可能と考えます。

6	打合せ会議について（仕様書 P 2）
質疑内容	【5 打合せ会議】 「本市との打合せ会議を3回以上実施すること」とあるが、オンラインなのか、人数、参加者の想定はあるか。
回答	対面での打合せ会議を想定していますが、新型コロナウイルス感染症拡大等、状況によりオンライン会議に切り替える場合があります。人数と参加者については、主任担当者の出席を中心とし、打合せの内容によりその都度決定します。

7	その他
質疑内容	第2次田原市観光基本計画によると、平成27年度の外国人宿泊者数が突出して多いが、要因は何か。
回答	外国人宿泊者数は、市内の大型ホテルが外国人バスツアー受入を実施するか否かで大きく変動しますので、平成27年度もその影響であると考えます。